

# 2014年4月1日～2018年12月31日の間に 当科において学生アンケートを受けられた方へ

— 「川崎医科大学臨床実習生の形成外科に対する意識調査」 へのご協力のお願い—

研究責任者	川崎医科大学形成外科学	教授	稲川 喜一
研究分担者	川崎医科大学形成外科学	大学院生	木村 知己
	川崎医科大学形成外科学	臨床助教	原 直紀
	川崎医科大学形成外科学	臨床助教	小倉 千佳
	川崎医科大学形成外科学	准教授	戎谷 昭吾
	川崎医科大学形成外科学	講師	鈴木 良典
	川崎医科大学形成外科学	講師	大杉 育子
	川崎医科大学形成外科学	臨床助教	寺本 未織

## 1. 研究の概要

近年、少しずつ形成外科や美容外科の知名度は社会に浸透してきているものの、未だ両科に対する一般の人々の認知度は高いとは言えません。一方、大学での形成外科学の講義数や5年生時の臨床実習期間は限られており、医学生においても形成外科に対する意識や理解度は不透明なのが現状です。そのため、我々は5年間に渡り臨床実習時に形成外科の印象や理解度を確かめ、限られた短い実習を有効に活用するために実習で何を望むかをアンケートしてきました。今回その貴重なデータを集計・解析し、医学生が形成外科をどのように捉え、臨床実習に何を求めているかを明らかにすることが目的です。効率的な指導を行うことにより、形成外科学を深く正しく理解した学生が医師となった後にも、形成外科専門領域の診療を正しく実践することにつながり、ひいては社会全体に形成外科が広く認知されることにつながると期待されます。

## 2. 研究の方法

### 1) 研究対象者

2014年4月1日～2018年12月31日の間に川崎医科大学附属病院形成外科・美容外科において臨床実習を受けた学生533名を研究対象とします。

### 2) 研究期間

倫理委員会承認日～2019年3月31日

### 3) 研究方法

2014年4月1日～2018年12月31日の間に当科臨床実習を受けられた際に記入して頂いたアンケートで、研究者が記載内容について集計し、臨床実習生が形成外科学をどのように考え、実習に何を求めているか、分析します。

### 4) 使用する試料・情報の種類

当科臨床実習時に記入して頂いたアンケート「形成外科・美容外科 アンケート」

### 5) 試料・情報の保存

この研究に使用したアンケートは、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学形成外科学内で施錠可能な保管庫に保存します。

### 6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

この研究は氏名、学籍番号などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたのアンケートが研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2019年3月17日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。

#### <問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学附属病院 形成外科・美容外科

氏名：木村 知己

電話：086-462-1111 内線 44529（平日：8時30分～17時00分）

ファックス：086-464-1068

### 3. 資金と利益相反

この研究に対する資金提供はなく、利益相反はありません。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。